

伝えたい 残したい

20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2301

町章の審査

昭和35年撮影

個人蔵



写真は牛久町の町章を審査している様子です。机上に並べられた多くのデザイン案を、審査委員が1枚ずつ丁寧に見ています。
町章は公募し、全国各地から1047点も応募がありました。そこから審査委員会で11点まで絞り、最終的に町議会で選ばれた1点が採用されました。
このとき制定された町章は、市制施行後も引き継がれ、現在も市章として使用されています。



市章

昭和35年7月1日制定

牛を大鵬(おおとり)の両方のつばさに見立て、久はカタカナ(ク)を円形にまいて、協力と円満を示しています。



明治・大正・昭和の

「昔のうしく」の写真を募集しています。

里山の樹木

問 都市計画課

☎内線2524

第10回

カヤ

球果:城中町得月院境内
平成18年9月16日撮影



全景:中根町鹿島神社境内
平成19年7月1日撮影

イチイ科の高さ25m程の常緑針葉樹の高木。宮城県以南から九州の屋久島まで分布。市内では斜面林や寺境内に生育する。樹皮は灰褐色から赤褐色で浅く縦に裂け、細長い薄片にはがれる。葉は線形で枝に2列に並び硬く、

先は鋭くとがり触れると痛い。花期は4〜5月。雌雄異株。雄花は前年枝の葉腋につき、雌花は前年枝の先につく。種子は倒卵状楕円形、長さ20〜30mm、はじめ緑色の外種皮に被われ、翌年の秋に紫褐色に熟し、良質の食用油等が採れる。また炒つて食べると美味しい。材で作られる碁盤・将棋盤は最高級品である。
※牛久の里山樹木ハンドブック75ページに掲載。本に関するお問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。
【資料提供】NPO法人うしく里山の会 樹木リサーチ(文章:…松本頼王、写真:…全景 塚昌宏、球果 渡辺奈)

文芸さろん | 神無月

懐かしき孫の画帳に手形かな
長月やおしゃべりタイムの敬老会
バスハイク山の景色の美しさ
宿のもてなし心にひめて
紺碧の空にわきたつ純白の
雲のかなたに幼な日の夢
猛禽のおかげで烏いなくなり
野菜農家に仙人の幸
木村さん
高橋さん
わただ
岡村さん
枝さん



◀竹内さん

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など
【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512
E-mail: shimin@city.ushiku.ibaraki.jp
【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)